

バウンドテニスイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト

参加者が遵守すべき事項

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる
 - 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを持参すること:参加受付時や着替え時や会話をする際にはマスクを着用すること
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること
- 大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- イベントの前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること

参加者がバウンドテニスを行う際の留意点

- 十分な距離の確保
 - プレーをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離を空けること
 - プレー中は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空けること
 - マスクをしていない場合には、十分な距離(少なくとも2mの距離)を空けるよう特に留意をする必要があること
 - 試合開始前の挨拶、トスはネットから1m以上離れて行うこと。
 - 握手は避けること。
 - パートナーとのハイタッチや、至近距離での声掛けを行わないこと。
 - ポイントが決まった時などに、鼓舞するような大きな発声を控えること。
- 位置取り:ダブルspartnerの呼気の影響を避けるため、横、あるいは斜め後方に位置取ること
- タオルの共用はしないこと
- 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること
- 大皿での取り分けや回し飲みはしないこと
- 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てないこと

(2020/5/25 現在)